

頼れるベテラン NIE アドバイザー

2019年度は下記のNIEアドバイザーが
応援します。 【日本新聞協会認定】

高橋 恒雄(小樽市立高島小学校校長)
渥美 清孝(浜中町教育委員会指導室長)
朝倉 一民(札幌市立伏見小学校主幹教諭)
富樫 忠浩(夕張市立ゆうばり小学校教諭)
志田 淳哉(北海道札幌南高等学校教諭)
盛永 美樹(浦河町立荻伏中学校教頭)
川端 裕介(函館市立亀田中学校教諭)
池田 圭子(本別町立勇足小学校教頭)
飯田 雄士(別海町立野付中学校校長)
佐藤 雅輝(上川町立上川中学校教頭)
矢島 勲(苫小牧市立日新小学校教諭)
山崎 健太郎(札幌市立東栄中学校教諭)

全国各地でのセミナーの企画や開催に携わるほか、各地のNIE活動にもアドバイスをを行う頼もしい実践者です。直接の相談も可能です。

事務局が学校現場のさまざまなご要望におこたえます。

「授業で新聞記事を使いたい」「すてきな実践をする先生がいる」など、NIEに関することをどんどんお寄せ下さい。

お問い合わせ先

◆ NIEコーディネーター: 開発好博
e-mail: nie@hokkaido-np.co.jp
北海道NIE推進協議会(北海道新聞社内)
〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6
TEL 011-210-5802 FAX 011-210-5826

セミナーや新聞提供で 先生をサポート

1. 全道各地でセミナーを開催

全道各地で年間10回程度のセミナーを開催
小中高校を会場に、主に公開授業や実践発表
を行います。道徳や総合の時間、国語や社会など、
多彩な取り組みが公開され、教科や校種を超えた
情報交流も魅力の一つです。

2. 実践指定校制度の推進

2019年度実践指定校は39校を予定。加盟各社が各
2~4カ月間、新聞を提供。各校の実情に合わせ、
特色ある取り組み実践を行っています。「実践報告集」
を毎年発行、実践を紹介しています。最新は2018年度
版。



3. 出前授業で新聞活用をアシスト

小中学校、高校、大学で各社がさまざまに実施しています

- ・新聞づくりの基本全般
- ・取材(インタビュー)の仕方
- ・記事の書き方
- ・見出し、レイアウト、写真のコツ
- ・まとめ新聞、かべ新聞づくり
- ・新聞記者の仕事
- ・情報と上手につき合うコツ
- ・新聞のよみ方
- ・就職と新聞

※出前授業に関しては加盟各社にお問い合わせ下さい。

これからの学び NIEがお手伝い



新聞は教材の宝庫

- ◇ Newspaper in Education(エヌ・アイ・イー)は学校などで新聞を教材として活用したり、新聞づくりを行ったりメディア・リテラシーを学んだりする活動の総称です。日本語訳は「教育に新聞を」
- ◇ 日本をはじめ80カ国以上で展開されている国際的な教育運動です。
- ◇ 2017年3月に改訂された学習指導要領が掲げる「生きる力」「主体的で深い学び」などは、NIEの取り組みと一致します。まさに「新聞は教材の宝庫」です。

北海道NIE推進協議会が推進役

北海道では、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、日本経済新聞、産業経済新聞、共同通信、時事通信、北海道新聞、室蘭民報、苫小牧民報、十勝毎日新聞、釧路新聞、函館新聞の13社と教育行政、教育団体とで「北海道NIE推進協議会」を作り、活動しています。

●主な役員(2019年度)

- 顧問 佐藤 嘉大(北海道教育委員会教育長)
長谷川 雅英(札幌市教育委員会教育長)
高辻 清敏(北海道NIE推進協議会前会長)
- 会長 菊池 安吉(上川・旭川NIE研究会顧問)
- 副会長 赤間 幸人(北海道教育庁学校教育局長)
相沢 克明(札幌市教育委員会学校教育部長)
兼間 昌智(北海道NIE研究会会長)
野上 泰宏(北海道十勝新聞教育研究会会長)
小林 亨(北海道新聞社取締役経営企画局長)

新聞を「使って」 伸ばす力



読む力
考える力
必要な情報を選び取る力
社会と結びつく力
情報を批判的に読みとる力

- ・新聞記事でワークシート
単元の導入、主要テーマの提示に
単元のまとめに
- ・朝の5分間スピーチ(NIE タイム)
- ・調べ学習の資料
- ・まわしよみ新聞(コミュニケーションづくり、
子供の興味・関心を引き出す)
- ・図書室や廊下に「NIE コーナー」
新聞記事を張る、クイズをつくる

新聞を読む子は学力が高い※

「深い学び」 育てる NIE

新聞を 「使ったり作ったり」 伸びる総合的な力

どちらか一方で終わるのではなく、総合的な学習の流れと同じように「課題把握→実際の取り組み→まとめ→発信」のどの段階でも「新聞の活用」を位置づけることで、より効果的にいろいろな力が伸びる

授業で、特別活動で いつでもどこでも
国語、社会、算数…さらに道徳、学級
活動、学校行事

新聞の機能も学ぶ

▽新聞の一覧性・概観性▽情報の信頼性▽
有用性▽情報をうのみにしない批判的な思考
を育てる▽さまざまな情報メディアの長所短
所を学ぶ▽社会で生きる視点を養う

新聞を「作って」 伸ばす力



取材、コミュニケーションの力
情報収集と整理する力
相手を意識して文章表現する力

〈個人新聞〉

はがき新聞(低学年でも1人で手軽に)
まとめ新聞(調べ学習や行事の報告)

〈グループでも個人でも〉

かべ新聞
スクラップ新聞

発表、提示して感想を伝え合う



「考えを発信、伝える」達成感
自己肯定感

どの子にも満足感



※文部科学省の「全国学力・学習状況調査」結果から

